

## 第 33 回日本疫学会学術総会・運営業務等委託仕様書

### 1 学術総会プログラムの概要(案)

現時点で想定している学術総会プログラムの概要は、以下のとおり。

2月1日(水)	午前	会場準備
	午後	受付開始、疫学セミナー、プレセミナー(1)～(3)、理事会、各種委員会
2月2日(木)	午前	開会式、大会長講演、メインシンポジウム ポスター掲示
	午後	ランチョンセミナー(1)、奨励賞受賞講演、委員会企画シンポジウム(1)、教育講演、社員総会、 ポスターセッション(1)、一般口演(1) 懇親会(18時30分予定～別会場)
2月3日(金)	午前	シンポジウム(1)、特別講演、奨励賞受賞講演 ポスター掲示
	午後	ランチョンセミナー(2)、シンポジウム(2)、委員会企画シンポジウム(2)、閉会式 ポスターセッション(2)、一般口演(2)
2月2,3日	終日	企業展示(ブース)

### 2 会場(アクティビティ浜松)予約状況

	午前	午後	夜間
2月1日(水)	41・45(事務局)会議室	コンgres全館	コンgres全館
			中ホール(メイン会場)
2月2日(木)	コンgres全館	コンgres全館	コンgres全館
	中ホール(メイン会場)、楽屋8号室	中ホール(メイン会場)、楽屋8号室	中ホール(メイン会場)
2月3日(金)	コンgres全館	コンgres全館	(52-54 会議室:本業務の範囲外使用)
	中ホール(メイン会場)、楽屋8号室	中ホール(メイン会場)、楽屋8号室	

### 3 委託内容

委託内容は、学術総会の運営全般とする。具体例として以下のとおり。

#### A. 事前準備に係ること

1. 受託事業者と委託事務局との間で、主要な文書、対応すべき案件への対応状況等の情報をリアルタイムで共有する仕組みの構築 (Google Drove、事業者独自システム等)
2. 第 33 回日本疫学会学術総会専用の封筒(定形・定形外)の作成
3. 学術総会ホームページのトップページを 2022 年 5 月末までに立上げ (トップページデザインは当方より提供)、7 月下旬に演題登録ページオープン、以後適宜更新
4. 学術総会ホームページからの演題登録システムの構築 (UMIN 利用可: 演題募集期間 8 月 1 日～9 月 5 日を予定)、登録者への連絡
5. 招聘者・シンポジスト・座長への連絡と案内 (招聘者の宿泊の確保、案内も含む)
6. 抄録集、学術総会参加証の作成および事前送付
7. 学術総会の問い合わせ窓口の設置及び対応
8. ランチョンセミナー・展示・広告など協賛企業の申し込みの受付

9. 社会医学系専門医等の単位認定に係る対応（当日運営等を含む）
10. ハイブリッド開催に係る対応（オンデマンド配信データの登録等）
11. その他、学術総会の運営全般に必要な事前準備に係ること全般

## B. 前日準備・当日運営に係ること

1. 総合受付、会場案内、誘導業務
2. メイン会場の司会進行役および各会場の進行シナリオの作成
3. 誘導案内看板・ポスターパネルなどを設営・撤去
4. メイン会場の看板（懸垂幕・横断幕）の印刷及び設置
5. 企業展示、一般展示のブースを設営・撤去
6. 一般口演、ポスターセッションが、円滑に行えるように機材・人材を配置
7. ハイブリッド開催に係る対応
8. スライドの受付、口演会場へのデータ転送も含む PC プレビューセンターの設営
9. 主要駅と会場間の円滑な移動のための案内
10. クローク・託児所を用意
11. 演奏（2日目夕方に中ホールにて30分程度のパイプオルガン演奏を予定）
12. 弁当（事務局スタッフ用）等の手配
13. その他、学術総会の運営全般に必要な前日準備・当日運営に係ること全般

\*ハイブリッド開催について、2会場についての録画を行って、後日、編集してオンデマンド配信を行う形を現時点で予定している。それぞれ、固定カメラ1台と、スライドや発言者をズームアップするカメラ1台を想定している。フロアからの発言は、ズームアップしなくてよい。

なお、新型コロナウイルス感染症の流行状況等により、追加料金を支払ってライブ配信とする場合がある。その場合の対応についても企画提案書に記載いただきたい。

経費見積もりは、標準プランによる見積額に加えて、安価プランと、充実プランの金額も示していただきたい。安価プランは、何を削減するかを記載頂く。充実プランは、ライブ配信とした場合に、いくらの上乗せが必要か、その他にオプションな提案があれば、いくらの上乗せでどのようなことが実施できるかを提案いただきたい。